

産業精神保健



2021
VOL.29 No.3

第 28 回日本産業精神保健学会のお知らせ（第三報）	189
I. 特集「第 27 回日本産業精神保健学会」	
1. 大会長講演：ウィズコロナの産業精神保健	工藤 喬 191
2. 特別講演 I：働き方改革関連法案と産業精神保健 —睡眠医学の見地から	高橋正也 194
3. 特別講演 II：労働者の高齢化と認知症予防	武田雅俊 200
4. 教育講演 I：高齢労働者とこれからの産業保健—職場改善 ツールとしての「エイジアクション 100」の活用も含めて	亀田高志 205
5. 教育講演 II：レジリエンス支援としての産業精神保健	秋山 剛 210
6. 教育講演 III：簡易型認知行動療法を実践するための 最新ツールとその活用	大野 裕 214
7. メインシンポジウム I：産業精神保健における 多職種連携—その障壁と解決方向	渡辺洋一郎, 松井知子 218
8. メインシンポジウム II：産業保健と法 —法知識を踏まえた問題解決を考える	三柴丈典, 工藤 喬 222
9. シンポジウム I：ハラスマントとメンタルヘルス	渡辺洋一郎, 芦原 瞳 226
10. シンポジウム II：遠隔「職場」時代のラインケア	田原裕之, 増田将史 229
11. シンポジウム III：今、改めて“生きる”を考える—働く人と家族が 病気になった時、職場と地域でどう支えるか	佐々木美奈子, 錦戸典子 232
12. シンポジウム IV：これからのはやく対策 —ハラの一次予防、二次予防、三次予防	長見まさ子, 松浦真澄 235
13. シンポジウム V：医療従事者（医療機関勤務者）の 働き方とメンタルヘルス	小山文彦, 荒井 稔 238
14. シンポジウム VI：職場における発達障害を考える	五十嵐良雄, 井上幸紀 241
15. シンポジウム VII：海外における多職種連携から 日本の連携のあり方を考える	真船浩介, 春日未歩子 244
16. シンポジウム VIII：テレワーク時代の メンタルヘルス対策	吉村靖司, 野崎朝朗 247
17. シンポジウム IX：仕事を原因とした精神疾患の発症により労災認定を受けた 長期療養者に対する治療と社会復帰支援	丸山総一郎, 高野知樹 250
18. シンポジウム X：心理職の国家資格化—公認心理師の 産業保健での役割と連携をめぐって	廣川 進, 松井知子 254
19. シンポジウム XI：公務員のメンタルヘルスに関する諸問題	出雲谷恭子 258
20. 理事長賞受賞記念講演：産業保健領域における心理職活動を ふりかえって—公衆衛生学と行動科学的アプローチ	松井知子 261
21. 島悟賞受賞記念講演：メンタルヘルス研究知見と 精神科臨床・産業精神保健との相互補完	小山文彦 266
II. 投稿論文	
原著：三交替勤務に従事する男性労働者の深夜勤務中の 眠気に対する睡眠衛生教育の効果	安藤敬子, 影山隆之 273
III. 私の「産業精神保健」考（第 47 回）	
アルコール依存症と飲酒運転	酒井一博 286
2 度目の小学生のつわりで今を考える	堀川直人 288
IV. 企業紹介（第 95 回）	
大同特殊鋼グループの健康経営と産業精神保健 —その個別社員へのケアと人事戦略との連携	林 幹浩 290
V. 文献レビュー（No.76）	
職場でのヨガ実施による精神健康の保持増進効果	大島裕子, 金子周平 296
VI. 書評	
キャリアカウンセリングを考える会 編 『「キャリアコンサルタント新能力要件」を読み解く』	種市康太郎 303
VII. 総会, 委員会, 部会報告	
VIII. その他 公告, 学会役員一覧, 定款, 投稿規定, 編集後記, 編集委員一覧	

一般社団法人 日本産業精神保健学会

JAPANESE SOCIETY FOR
OCCUPATIONAL MENTAL HEALTH